

任期満了にもなつ宗会議員選挙について

今年には僧侶及び門徒宗会議員の任期満了にもなつ総選挙実施の年です。

僧侶議員の任期満了日は十二月六日、門徒議員は十二月九日となります。規程では「総選挙は、任期満了の日の翌日行うことを通例とする」(門徒議員は任期の終了日から四十日以内)と規定されていますが、僧侶議員については、正式な宗告(選挙日の二十日前に発布)がまだ発布されていませんので、現段階では、門徒宗会議員選挙日は十二月十二日、僧侶宗会議員選挙は未定です。高岡教区(第8選挙区)地方選挙管理委員会では、中央選挙管理委員会からの選挙期日の通知がありしだい速やかに各組投票管理者(組長)を通じて全寺院に通知いたします。

また、今回より門徒宗会議員制度の一部改正があり、新たに「立候補制」という制度がとられることとなりました。但し、これまで通り、臨時教区会を開催し、教区会で選挙を行うという方法に変更はありません。

僧侶宗会議員の立候補は、総選挙実施の宗告が発布された日から四日目が立候補届出期限となり、門徒宗会議員の立候補は、宗告が発布された日から六日目が届出期限となります。

立候補に必要な手続き等、選挙の詳細につきましては、十一月十四日(水)開催の組投票管理者(組長)会議でご説明いたします。

以上

本願寺福光教堂 報恩講法要のご案内

11月20日(火)日中～21日(水)速夜まで下記の通り勤修いたします。お誘い合わせてお参りください。

20日(火)日中 午前9:30～ 速夜 午後1:30～

21日(水)日中 午前9:30～ 速夜 午後1:30～(御満座)

21日にお齋があります。

布教：寺西 良夫 師(氷見市脇 明巖寺住職・本願寺派布教使)

西本願寺高岡会館 報恩講法要のご案内

下記の通り高岡会館の報恩講を勤めます。お誘いあわせてお参りください。

日時：11月26日(月) 日中 午前10時・速夜 午後1時半

布教：山名 一徳 師(高岡市伏木 龍善寺住職)

講題：「阿弥陀仏のこころ」

お昼にお齋(お弁当)を準備しております。午前・午後あわせてお参りください。

成人祝賀記念品「歎異抄」贈呈について(変更のお知らせ)

青年教化活動の一環として、新たに成人される方々に記念品を贈呈させていただいておりましたが、今年度より、希望者は所属寺を通じて本山寺院活動支援部・組織教化担当「本山成人式係 ☎ 75-371-5181」へ12月13日までにお申し込みください。(名前、性別、生年月日記入のこと)対象者は1992(H4)年4月2日～1993(H5)年4月1日までの間に誕生された方です。

また、当分の間、教務所(担当：富永)からの申し込みも受付ますので、本山の申込と同じく名前、性別、生年月日をお知らせください。(FAX可)尚、教務所の締め切りは11月末日となります。

教区仏婦連盟が支援活動〈宮城に新米を届ける〉

らも寄付金が寄せられ、新米の購入

高岡教区仏教婦人会連盟では、十月二十九日から三十一日にかけて、宮城県名取市にある箱塚桜（一〇〇戸）と愛島（一八〇戸）の二ヶ所の仮設住宅を訪問し、全入居者の方々に富山県産の新米を直接お渡しした。

これは、昨年度、東日本大震災や原子力発電所事故によって特に大きな被害を受けた岩手県・宮城県・福島県の三県の県庁に義援金を手渡すため出向いた折、二ヶ所の仮設住宅を訪れ、茶話会を通して入居者の方々と交流をもたせていただいた。その結びつきを大切にし、より強いものにしていきたいということで、富山県産の新米にメッセージを添えて送ろうということになったもの。各単位会には一袋五キロのお米を

に充てられた。

石野順子委員長をはじめ執行部の七名は、二十九日に伝道車で高岡教務所を出発し、その日は仙台市で宿泊。翌三十日の朝に仙台市内でレンタルした二トントラックに、予め東北教区ボランティアセンターに送ってあったお米を積み込み、最初に愛島仮設住宅に向かった。

愛島仮設住宅では、一八〇戸の住宅を参加者が一戸一戸お米をもって訪問。「富山県からきました西本願寺の仏教婦人会の者です。富山県産のお米をもってきましたので食べてみてください」と話しかけると、入居者の方からは「富山県からですか。それは遠いところからご苦労さまです」「お米をいただけるんですか。ありがとうございます」「毎日必要なものですから、本当に助かります」など、ねぎらいやお礼の言葉をいただいたことであった。

四袋お願したところ、二〇〇袋を超えらるお米とメッセージが寄せられた。また、義援金で協力をされた単位会や、取り組みに賛同いただいた個人の方から

次にお訪した箱塚桜仮設住宅は、自治会から「入居者の方に集会所に取りにきていただきますから、集会所にお米を搬入してください」との連絡が入っていたこともあり、到着すると直ぐに自治会の役員の方々から、「遠いところをありがとうございます。お米をいただけるということ、心待ちにしています」と出迎えられ、お米を集会所に運ぶ作業を手伝っていただいた。運び終わると、その日にお米が来るということが入居者の方に周知してあったのか、早々に集会所やってくる方もおられ、笑顔でお米を受け取っていか



れた。津波の被害地に足を運んだことが無いという参加者が多く、被災地を視察したいという希望があり、二か所の仮設住宅でのお米を渡し終えたあと、

予定にはなかったが宮城県石巻市に行くことに。石巻市に着くと、震災当初は瓦礫が覆っていた市街地は瓦礫が撤去され草地在が広がっていた。ただ、被害のあった小学校や病院などの大きな建物は撤去されずにそのまま残っていた。一面に広がる草地が津波に流された跡なのだということ

を思い、参加者はその被害の大きさに目を見張るとともに、自分にできる事をしよう、と思いを新たにしたい。

大震災の支援活動に対し、教区仏教婦人会連盟としてこれからのような取り組みを行っていくか、常任委員と単位会長を交えた会合の中で意見を伺いながら、今回のようなお米の支援活動をこれからも継続していくかも含めて検討していくことにしている。

御同朋の社会をめざす運動のコーナー

報恩講への思い―聖人を讃仰するとは？

報恩講がお勤まりになる時期です。お寺の本堂やご門徒宅のお仏壇で、声高らかに親鸞さまがお書きになられた正信偈やご和讃が唱えられています。読者の皆さんもお参りに関わっていることでしょう。

ご承知の方も多いと思いますが、報恩講は親鸞さまの生前には法然上人のご命日に、親鸞さまがお亡くなりになった後は、その三十三回忌を契機として営まれるようになりました。三十三回忌は、曾孫の覚如上人が『報恩講私記』（式文）でお勤めされ、その後、著された『御伝鈔』（御絵伝）と共に、七百年以上経った現代の寺院の報恩講にも引き継がれています。

一方、覚如上人は親鸞さまの墓所を、それまでの「影堂」から「寺院」、さらには門徒を束ねる「本寺」へと変えていかれ、「世襲的管理」を含む今の本願寺の基礎を創られましたが、そこには他の子孫や門弟、門徒衆との様々な確執、混乱もあつた様です。その歴史は、親鸞さまご自身が「寺」に住まいされておられず、定まった「宗派」「教団」に属さず、生涯、「非僧非俗」の立場を貫かれたこととの「乖離」を物語っている様に感じられます。その様な「報恩講」の成り立ちに学ぶとき、翻って、今の私たちにとって、「報恩講」がどのような意味を持っているのか、ということを考えずにはおられません。

「讃仰」という言葉を辞書で見ると「徳を仰ぎたつとぶこと」とありますが、まさに報恩講の主旨ということでしょう。

しかし、それはあくまでも私自身が「親鸞さまの教えとその生き方」から学ばせて頂いたという「恩」であって、「崇め奉る」こと（貴人化）とは自ずと異なる行為と思われます。まして、寺院や教団の護持のために「恩に着せる」などということはあるてはならないことでしょう。


かつて真宗大谷派（お東）の中で、「親鸞に帰れ（親鸞への回帰）」ということが盛んに言われたことがありました。それは、本願寺教団が権威化するなかで、被差別の立場にあるご門徒から「あなた方の御開山（親鸞聖人）は、どのような方だったのですか？」と問われたことを契機としています。「親鸞さまはどのような方であつたのか？」というテーマは、まさに「讃仰」であり「報恩講」の中心課題です。

親鸞さまの教えと生き方から、かけ離れた私やお寺、教団になつていないか？

報恩講にお参りさせて頂きながら、よくよく考えさせて頂きたいことです。

さて、別紙チラシにありますように本年度の会館報恩講「親鸞聖人を語る夕べ」は、真宗大谷派の菊池正人さんをお招きして開催致します。大谷派は今年、同朋会運動五十年を迎えますが、その歴史と理念に学ぶ機会として企画致しました。是非、お誘いあわせのうえ、ご参集頂きたいと思えます。

これからの日程 (1 1 / 2 0 ~ 1 2 / 2 1)

11月		
20	教区コーラス練習日	福光教堂報恩講
21	音楽法要習礼	(~ 2 1)
22	連研活動推進者協議会	全国門徒総追悼法要
23	仏婦執行部会	(~ 2 3 ・ 本山)
24	中仏生のつどい	
25	親鸞聖人を語る夕べ	
26	会館報恩講	
27	寺院女性会連盟研修会	
28	長寿苑	
	教区コーラス練習日	
30	教区コーラス練習日	
12月		
1	教区コーラスコンサート	
	仏壮理事会・忘年会	
3	仏婦常任委・単位会長会議	
	仏婦ダーナ募金集金日	
	ヤスクニ問題専門委員会	
4		ハンセン病ふるさとネット
5	雨晴苑ビハーラ活動	ト研修会 (~ 5 ・ 大阪)
	寺青役員会	
	ゆうゆうハウスビハーラ活動	
6	同朋養成研修会	
7	さくらふれあい発表会	
8	さくら成道会・生活発表会	
9	寺青実践運動研修会	
11	常例法座	
13	組長会	講社連盟もち米進納
14	さくら保育園もちつき	(~ 1 4 ・ 本山)
16	氷見東組門徒総代会 2 0 周年式典	
21	聖典セミナー (7 回目)	

ラジオ放送 ~ 西本願寺の時間 ~

『みほとけとともに』

北日本放送 (K N B) ・ 7 3 8 k H z .
毎週土曜日 (本山制作) 午前 6:15 ~ 6:25
第 2 ・ 4 日曜日 (富山・高岡制作) 午前 6:00 ~ 6:10

- 11 / 17 (土) : 古山 款夫 氏 (奈良県・浄教寺)
「お念仏の心」
- 11 / 24 (土) : 古山 款夫 氏 (奈良県・浄教寺)
「苦を超える道」
- 11 / 25 (日) : 桃野 真映 氏 (富山教区・桃源寺)
- 12 / 1 (土) : 南部 松見 氏 (大阪府・寶林寺)
「八通のお手紙が伝えること」
- 12 / 8 (土) : 南部 松見 氏 (大阪府・寶林寺)
「すべてを見越してのすくい」
- 12 / 9 (日) : 飛鳥 寛静 氏 (高岡教区・善興寺)
- 12 / 15 (土) : 河野 教真 氏 (京都府・圓光寺)
「変わるものと変わらないもの」
- 12 / 22 (土) : 河野 教真 氏 (京都府・圓光寺)
「ご恩に報いる人生」

【西本願寺高岡会館12月の常例法座】

ご講師：高尾 憲昭 氏

(高岡教区・専徳寺)

ご講題：『滅せざるは法なり』

午後 1 時 2 0 分頃 から ビデオ 上映、 2 時 から
お正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘い
あわせてお参りください。

お知らせ

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱 (175 袋) 7, 000 円

・大箱 (45 袋) 2, 000 円

・小箱 (16 袋) 900 円

お申込み先は・・・〒933-0003 高岡市能町1298

耳浦 康真(本誓寺) Tel.&Fax.(0766)23-9822

編集後記

アメリカ大統領選挙が行われ、現職の大統領が再選されました。日本でもしばらくしたら、選挙がおこなわれるような気配です。もちろん、わが宗門も宗会議員選挙が行われます。いずれにしても、選挙になるとこの人ならなんとかしてくれるのではと思って投票をしますが、自分の思っていたことと違つことをされると落胆する時もあります。いわずと知れた、前回の衆議院選挙のことでありますが、このほど民主党が、前回のマニフェストの見通しが甘かったと誤りを認めるようです。今の総理は選挙戦当時、「マニフェストに書いていないことはしないと」言っていたようですが・・・、当選したら議員の気持ちは変わるのでしょつか？